

平成22年12月17日
宮崎県福祉保健部

1 宮崎県における現状

(1) 臨床研修医受入の状況 (※23年度はマッチング数)

(単位：人)

区分 \ 年度	16	17	18	19	20	21	22	23 (マッチング) (募集数)
宮大附属病院	36	26	23	27	37	34	25	23 (54)
県立宮崎病院	9	6	7	6	4	6	5	5 (10)
県立延岡病院	-	-	0	0	1	0	0	0 (2)
県立日南病院	-	-	0	0	0	1	0	0 (2)
宮崎生協病院	-	-	1	2	0	1	2	2 (4)
古賀総合病院	-	-	2	0	1	0	2	0 (3)
小 計	45	32	33	35	43	42	34	30 (75)
自治医大卒医	2	2	2	1	2	2	1	-
合 計	47	34	35	36	45	44	35	30

(2) 平成22年度マッチング (23年度研修開始) の結果

- ・研修医募集定員75名に対し、マッチ者数は30名 (全国最少)
- ・募集定員に対するマッチ者数の割合は40.0% (全国最低)

(3) 臨床研修医数を増やすためのこれまでの取り組み

① 研修医受入強化事業の実施

宮崎大学や県医師会等と協力し、次の事業を実施

- ア 臨床研修指導医養成のための講習会
- イ 研修病院のPRを行うための説明会

※実績

○臨床研修指導医養成講習会 (22年度は12月18~19日実施予定)

年度	開催日時	受講者数	参加医療機関数
21年度	12月19日~20日	43名	17
20年度	12月20日~21日	49名	16
19年度	12月 8日~ 9日	11名	4

○研修病院説明会

年度	開催日時	参加者数
22年度	6月19日	62名
	8月14日	41名
21年度	7月 4日	20名
	8月16日	21名
20年度	7月19日	16名

② 本県出身の医学生に対する呼びかけ

本県出身の医学生に対し、臨床研修を県内で行うよう、知事名の文書で呼びかけを行っている。

③ 宮崎県臨床研修運営協議会での協議

県、宮崎大学、県医師会、各研修病院で構成する宮崎県臨床研修運営協議会において、本県における臨床研修体制の整備・充実を図るための協議等を行っている。

2 医師臨床研修制度に関する意見について

(1) 基幹型臨床研修病院の指定要件について（入院患者数3,000人以上）

21年度の制度改正により、「入院患者数年間3,000人以上」が、基幹型臨床研修病院の指定要件の一つとされた。

本県では、上記1(2)のとおり、臨床研修医数が非常に少ない状況となっており、その原因の一つとして、県内の基幹型臨床研修病院数が少ないことが考えられるため、今後、基幹型臨床研修病院数の増加を図る必要がある。

しかしながら、本県において、入院患者数年間3,000人以上の要件を満たす病院はごく少数に限られており、基幹型臨床研修病院の新規指定による増加は困難である。

加えて、既存の基幹型臨床研修病院の中に当該要件を満たさない病院があるため、経過措置終了後、本県の基幹型臨床研修病院数は更に減少する見込みである。

以上のようなことから、当該要件について、次のとおり要望したい。

① 当該要件を満たさない場合でも、基幹型臨床病院の指定を継続するという措置を更に延長すること。

② 都市部と地方の実情の違いに鑑み、地方についての当該要件を緩和するなど、都市部と地方で異なる要件を設定すること。

(例) 都道府県ごとの募集定員数とその上限を下回る都道府県については、要件となる入院患者数を軽減する。

(2) 研修医の募集定員について

① 前年度の研修内定者数を考慮する経過措置（いわゆるマッチ保証）について

病院ごとの前年度におけるマッチ者数の保証は、都道府県ごとの募集定員数が定められた上限数を超える大きな要因になるものとする。

都道府県ごとの募集定員について上限を設定することは、研修医の都道府県間における地域偏在を是正する趣旨で設けられた制度であるとするが、病院ごとのマッチ者数が保証されることにより、制度の趣旨が十分に生かされていないものとする。

したがって、マッチ保証に係る経過措置については、平成23年度に開始する研修をもって終了することとし、平成24年度に開始する研修からは、募集定員の上限を定めた制度が、その本来の機能を発揮するよう望むものである。

(参考) 平成22年度マッチングにおける募集定員数が都道府県ごとの募集定員上限数を超過する都府県(上位5都府県)

	マッチング募集数①	募集定員上限②	超過数(①-②)
東京都	1,516人	1,252人	264人
大阪府	685人	527人	158人
神奈川県	687人	534人	153人
愛知県	578人	445人	133人
福岡県	514人	394人	120人

② 研修医全体の募集定員について

平成22年度のマッチングにおける全国の募集定員が10,692人となっているのに対し、参加した医学生等は、8,331人となっており、募集定員の方が2,000人以上超過している状況にある。募集定員の都道府県の上限数と比較した場合でも、1,500人程度超過することとなる。

このように全体の募集定員がマッチングに参加する医学生等を大幅に上回る状況においては、依然として都市部において多くの研修医を受け入れる余裕が保たれ、都道府県間の偏在が是正できないものと思われる。

したがって、都市部の都道府県における募集定員の上限数を更に削減し、全体の募集定員の数を見直すことにより、研修医の地域偏在を是正するよう要望する。

(参考)

平成22年度マッチングにおける募集定員	10,692人
〃 登録者数	8,331人
〃 都道府県募集定員上限合計数	9,798人(※経過措置適用前)